

10月1日より

特定不妊治療費を助成します！

年齢・所得制限なし

松田町では、少子化対策として、不妊治療のうち医療保険が適用されずに高額な医療費がかかる体外受精や顕微授精について、**年齢制限・所得制限なく、治療に要する費用の一部を上限20万円まで助成**します。

【対象となる治療】

①体外受精 ②顕微授精
※文書料や入院室料、室料差額、食事療養費などの直接治療に関わらない費用は対象外です

【対象となる方】

平成27年4月1日以降に終了した特定不妊治療が対象で、そのうち次の要件をすべて満たす夫婦

- 法律上の婚姻をしていること
- 申請日に夫婦が1年以上前から松田町に住所を有し、かつ引き続き申請日現在も在住していること
- 町税等に滞納がないこと
- 神奈川県の実定額で指定する医療機関において、特定不妊治療を終了していること

【助成内容】

1回の治療につき、上限額20万円。但し、神奈川県から助成を受けた方は、助成額を控除した額について、1回の治療につき上限まで助成します。

【問い合わせ】

子育て健康課 健康づくり係 ☎(84)5544

【申請方法】

特定不妊治療を終了した日から6か月以内にご申請ください。申請用紙は、役場2階子育て健康課及び町ホームページに掲載しています。また、提出書類については、町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

注③

他の自治体で特定不妊治療の助成を受けたことがあるご夫婦は、その助成年度や回数も通算されます

注②

年齢制限及び所得制限により、神奈川県の実定額を受けられないご夫婦は、事前にお問い合わせください

注①

神奈川県の実定額が受けられるご夫婦は、必ず県の助成から申請してください。県への助成申請をせずに町の助成のみ申請することはできません

注④

治療を始めた方は、通算6回。初回40歳以上で治療を始めた方は、通算3回助成します

注⑤

※助成回数は、初回40歳未満で治療を始めた方は、通算6回。

International Exchange

国際交流

まつだ観光まつりで「お・も・て・な・し」

8月22日(土)に開催された「まつだ観光まつり」には、アメリカ大使館、キャンプ座間、日本語学校などから50名を超える外国人が訪れ、おまつりを満喫されました。【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222



ボランティアの方が作ってくださった折り紙



松田音頭も楽しみました



奴と記念撮影



神輿でワッショイ！



町長による英語のあいさつ



町内の方たちと国際交流



着付けボランティアの方

8月22日(土)のまつり当日、午後3時頃に松田町を訪れた一行を、まずは町長がウエルカムスピーチでお出迎えしました。町民の皆さんよりご寄附いただいた浴衣をじっくり選び、着替え終わると出発。大名行列をはじめとするパレードでは、「SAMURAI(サムライ)」と写真撮影したり、神輿と一緒に担いだりと滅多にできない触れあいを体験されました。また、まつり会場では、交流会場を設置して、外国人スタッフが飲み物を販売したり、テントを訪れたお客さんと交流を深めたりしていました。

ボランティアさんが大活躍!!

今年の国際交流事業として、約50人の外国人の方が来町しました。まつり終了後、参加された外国人の方にアンケートを実施したところ、「浴衣を初めて着た」「素晴らしいイベント、また来たい」などのお祭りに関するものと、「人が優しい」「町の風景が良い」といった松田町に関するものがありました。

この国際交流での「おもてなし」については、町民の皆さんの心遣いは、もちろんのこと、ボランティアの方の活躍がありました。

今回のまつだ観光まつりでのボランティアは、外国人の方が着た浴衣の寄附に始まり、これを着付けてくださった方、さらには、まつりをご案内する英語が堪能な方の活躍がありました(本紙8月号で募集)。

ご寄附いただいた浴衣は、参加されたほとんどの外国人の方が着用され、色とりどりの絵柄に「beautiful(美しい)」や「fantastic(素晴らしい)」といった声も上がっていました。その浴衣の着付けをしてくださったボランティアの方は、外国人の方々に笑顔で接していただき、言葉は通じなくとも、身振り手振りで意思疎通をされている姿は、心が通じれば、国際交流はできるといふ一つの好例と言えます。また、通訳のボランティアの方々は、外国人の方々には初めての土地である松田町のことや、まつだ観光まつり、松田大名行列のことなどを解説していただき、とても身近な存在に感じていただきました。

そういったボランティアの方々の力を含め、協力くださった町民の皆さんによる「おもてなし」は、外国人の心に届きました。

今後、町の交流人口の増加を図るため、様々な事業で国際交流を推進していきます。



たくさんの浴衣をありがとうございました